

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年05月15日

計画の名称	高砂市狭あい道路整備計画												
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	高砂市												
計画の目標	建築基準法第42条第2項道路に指定されている市道（以下「狭あい道路」という）を対象として、後退道路用地の拡幅工事を行い、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図り、安全で安心できるまちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	21	A	21	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	高砂市全域における狭あい道路の拡幅工事延長 狭あい道路に対する拡幅工事を行った延長の合計	0m	180m	300m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	高砂市	直接	高砂市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅整備(市内全域)	高砂市						21	-	-	
												小計						21		
												合計							21	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

高砂市において事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和元年5月

公表の方法

高砂市ホームページに公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

狭あい道路が減少することで、良好な住環境の確保と都市機能の向上に繋がった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

平成31年度以降も継続して事業を実施し、狭あい道路の解消に努める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	300m
	最終実績値	319m
		確認申請時に建築主へ事業の周知を図ったことが実績値の増加に繋がり目標を達成した。